

## 新たに発行する予定の刊行物(案)

番号	形態	成果物	作成方法	媒体	利用方法	構成
1	電子版	『港区史』	WORDにて執筆 (一部編さんシステムを利用)	インターネット環境下の クラウドサーバ内 (ADEAC)	検索・閲覧利用	『新修港区史』の構成に準拠 ・第一編・第二編の各章頁増、 ・資料編(約300頁)を新設
2		『普及版:港区史』	書籍『普及版:港区史』の原 稿を利用して作成	インターネット環境下の クラウドサーバ内 (ADEAC)	検索・閲覧利用	『普及版:港区史』の構成に準拠
番号	形態	成果物	作成方法	体裁	発行部数・冊数 (予定)	編成・構成
3	刊行本	『港区史』	電子版『港区史』を書籍化	冊子体・A5	当初印刷部数50部	8巻(内資料編1)程度 合計約2,300頁
4		『普及版:港区史』	『港区史』をリライト	冊子体、400頁。 カラー・A4 左ページ:日本語、 右ページ:英語	当初印刷冊数3,000冊 寄贈:1,000冊 一般販売:2,000冊	『港区史』に原則準拠 1巻10頁、2巻15頁、3巻35頁、 4巻40頁、5・6・7巻100頁、付表30頁